

2021年3月24日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

# 「いわぎん農業法人ファンド」による投資について

いわぎん事業創造キャピタル株式会社(代表取締役社長 稲垣 秀悦)は、株式会社岩手銀行と株式会社日本政策金融公庫が共同で組成した「いわぎん農業法人ファンド」の投資先として、施設および露地で野菜を栽培しているキートスファーム株式会社(本社:岩手県盛岡市、代表取締役 南幅 清功)に出資を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

当社は、盛岡市内において岩手県認証特別栽培と有機JAS認証栽培に取組む農業法人です。

日本国内において有機栽培が注目されつつある中、当社では「真に安心安全な野菜」の栽培が必要であると考え、近年は有機野菜の栽培面積を徐々に拡大しており、今後は農業の経済的自立を確立するため、農地集積などに取組むとともに、持続可能な農業生産方法を確立させ、地域農業の担い手として地域の発展に貢献していくこととしております。

このような地域農業の発展に繋がる取組みは、「いわぎんグループSDGs宣言」の趣旨に合致するとともに、今後の当社の事業成長が期待できることから、出資を決定致しました。

記

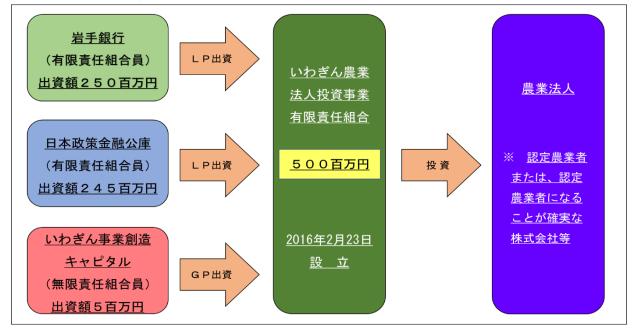
#### 1. 投資決定先の概要

| 企 業 名  | キートスファーム 株式会社                      |
|--------|------------------------------------|
| 代 表 者  | 代表取締役 南幅 清功                        |
| 本社所在地  | 岩手県盛岡市中太田小沼23-1                    |
| 設 立    | 2012年8月                            |
| 事業内容   | 施設・露地野菜栽培                          |
| 出資額    | 20百万円                              |
| 出資金の使途 | 運転資金および設備資金                        |
| 出資形態   | 無議決権優先配当株式引受                       |
| 企業の特徴  | 当社は、約8年間にわたる有機野菜の栽培経験を踏まえ「岩手県特別栽培農 |
|        | 産物認証」や「有機JAS認証」を取得した有機野菜を出荷している。   |
|        | また、当社の栽培方法に賛同する消費者がファンとなりつつあり、有機野菜 |
|        | がより身近な存在になるよう収穫量増加に取組んでいくこととしている。  |

### 2. ファンドの概要

| 名 称    | いわぎん農業法人投資事業有限責任組合                   |
|--------|--------------------------------------|
| ファンド総額 | 500百万円                               |
| 設立日    | 2016年2月23日                           |
| 出資者    | ・ 株式会社 岩手銀行 250百万円                   |
|        | · 株式会社 日本政策金融公庫 245百万円               |
|        | ・ いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 5百万円            |
| 運営期間   | 約15年                                 |
| 投資対象   | 岩手銀行営業エリア内の認定農業者または認定農業者として認定を受けることが |
|        | 確実な農業法人で、株式会社(特例有限会社を含む)形態の組織であること。  |

## 3. ファンドのスキーム図



以 上

#### O 「SDGs」について

SDGsはSustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された国際社会全体で取組むべき目標です。

2030年を目標年として「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」等、国際社会共通の17のゴール(目標)とゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)から構成されています。

<本件に関するお問合せ先>

経営戦略室 高橋 TEL:019-621-1470